

伊那市 食料品の買い物に関する調査 ～報告書～

平成29年1月

伊那市
伊那市社会福祉協議会
公益財団法人流通経済研究所

アンケートの実施概要

アンケートの目的

買い物支援地域づくりネットワークでの議論と合わせ、伊那市の住民（特に後期高齢者）向けのアンケート調査を実施し、地域の現状の把握を行う

アンケートの実施概要

【調査対象】

伊那市の後期高齢者世帯（世帯主が75歳以上の世帯）のうち、施設世帯等を除く自宅で生活していると推察される世帯（約3,200世帯）のうち、無作為抽出した2,200世帯

【調査方法】

郵送にて発送、郵送にて回収を実施した

【調査対象数】

2,200世帯

回収状況

2,200通配布、1,269通回収（57.7%）

アンケート結果(全体)

回答者の属性：回答者の年齢と性別、居住地域について

- 回答者のうち、性別は女性の方が多く約60%であった（配布は5:5）。
- 回答者の平均年齢は80.9歳で、80代の方が回答の中心（全体の約半数）
- 地域別では、高遠町が最も多く13.7%、竜西、東、北、美篤が10.0%以上であった
- 回答者の構成比と、配布の構成比（＝人口構成比）は近い分布になっている

性別	割合（%）
男性	39.6
女性	58.1
無回答	2.3

年齢	割合（%）
40歳未満	0
40～50歳未満	0.6
50～60歳未満	1.4
60～70歳未満	1.2
70～80歳未満	37
80～90歳未満	49.4
90歳以上	8.2
無回答	2.3
平均年齢	80.9

計画通り、70代8以上の住民が回答者の中心となっている。
90代以上の回答も8.2%存在する。

地域名	回答者数	構成比	配布数	配布構成比
竜北地区	130	10.5%	224	10.2%
竜西地区	136	10.9%	243	11.0%
竜東地区	144	11.6%	267	12.1%
北部地区	82	6.6%	127	5.8%
富県	60	4.8%	126	5.7%
美篤	126	10.1%	233	10.6%
手良	48	3.9%	85	3.9%
東春近	103	8.3%	167	7.6%
西箕輪	83	6.7%	161	7.3%
西春近	117	9.4%	183	8.3%
高遠町	170	13.7%	274	12.5%
長谷	45	3.6%	110	5.0%

回答者の属性②: 回答者の家族構成と介護の有無について

- 一人暮らしの高齢者は、回答者全体の約31.5%
- 夫婦世帯は全体の約30～35%であると推計できる
- 両親(父母)との同居も2～3%程度存在する
- 本人が介護認定を受けている人の割合は15.4%であり、多くが要支援1～要介護2である
- 家族に介護を受けている人がいる割合は、18%であり、本人を除けば、配偶者が最も多い

同居家族	割合 (%)
一人住まい	31.5
配偶者(妻)	32.2
配偶者(夫)	13.8
息子・娘(既婚)	19.6
息子・娘(未婚)	14
孫息子・娘(既婚)	2.8
孫息子・娘(未婚)	7.2
親(母親)	2.1
親(父親)	1.7
兄弟・姉妹	0.9
その他	5
無回答	1.8

家族に介護を受けている人	割合 (%)
いる	18
いない	76.8
無回答	5.2

それは誰か	割合 (%)
本人	56.3
配偶者	31.4
両親	10
子ども	2.2
無回答	3.1

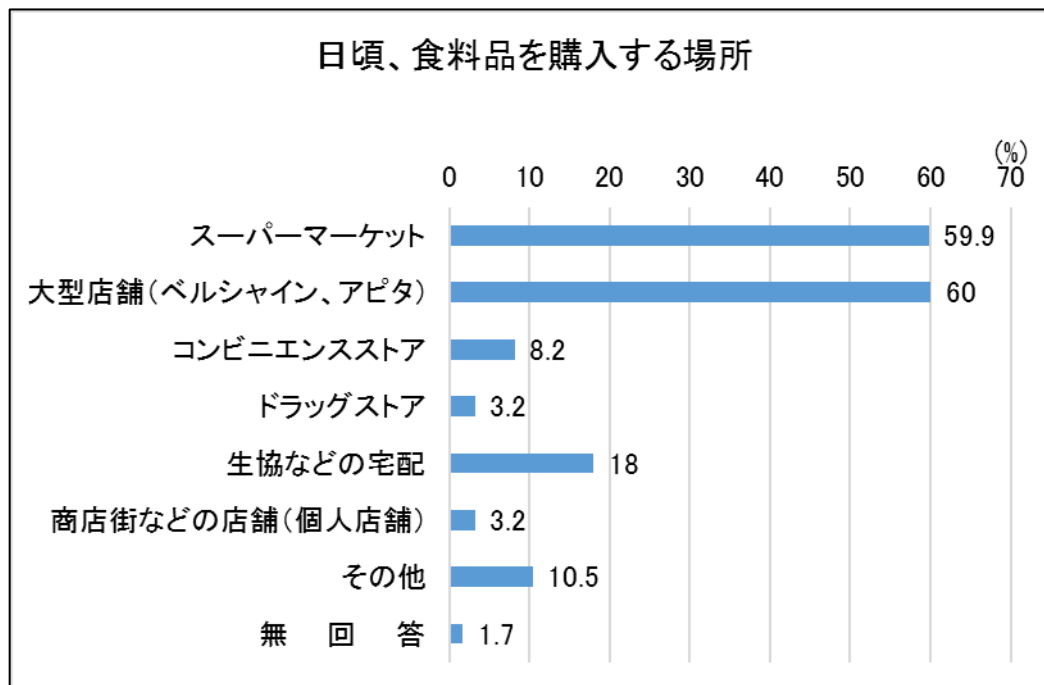
介護認定	割合 (%)
受けている	15.4
受けていない	80.9
無回答	3.7

介護認定②	割合 (%)
要支援1	21.4
要支援2	29.1
要介護1	19.4
要介護2	15.3
要介護3	7.1
要介護4	2.6
要介護5	2
無回答	3.1

現在の買い物状況（買い物担当と買い物場所）

- 主に食料品の買い物を担当するのは、本人(47.4%)であり、配偶者がそれに次ぐ(27.6%)
- 同居の息子・娘が買い物をしてくれる割合は10%程度、別居の息子・娘が買い物をしてくれる割合は7%程度
- 食料品を購入する場所としては、スーパーマーケット(ニシザワ等)と大型店舗(ベルシャイン、アピタ等)が中心であり、それぞれ60%程度の回答を得た
- なお、食料品を購入する場所のその他の中では農協(Aコープ)の回答が多かった

主に食料品の買い物を行う人	割合 (%)
本人	47.4
配偶者(妻)	26.3
配偶者(夫)	1.3
息子・娘(同居)	10.5
息子・娘(別居)	6.9
孫(同居)	0.2
孫(別居)	0.3
友人・知人	0.4
その他	5.2
無回答	1.7



現在の買い物状況（交通手段と所要時間）

主な買い物先への交通手段	割合（％）
徒歩（杖や車イスなどの利用も含む）	14.4
自転車	4.3
オートバイ・原付	2.4
自家用車（本人が運転）	52.2
自家用車（他の人が運転）	30.8
バス	7.5
鉄道	0.1
タクシー	6
その他	7.2
無回答	2.9

- 買い物への交通手段は、自身が運転する自家用車が半数を占める（平均80歳の回答者の50%以上が自動車を運転し、買い物に行っている）
- 他の人が運転する自家用車の場合、配偶者（夫）や息子・娘の運転が多いと考えられる
- バスの利用は、7.5%であり、徒歩（14.4%）よりも少ない
- その他の回答には、「ヘルパーさんの車」が多い

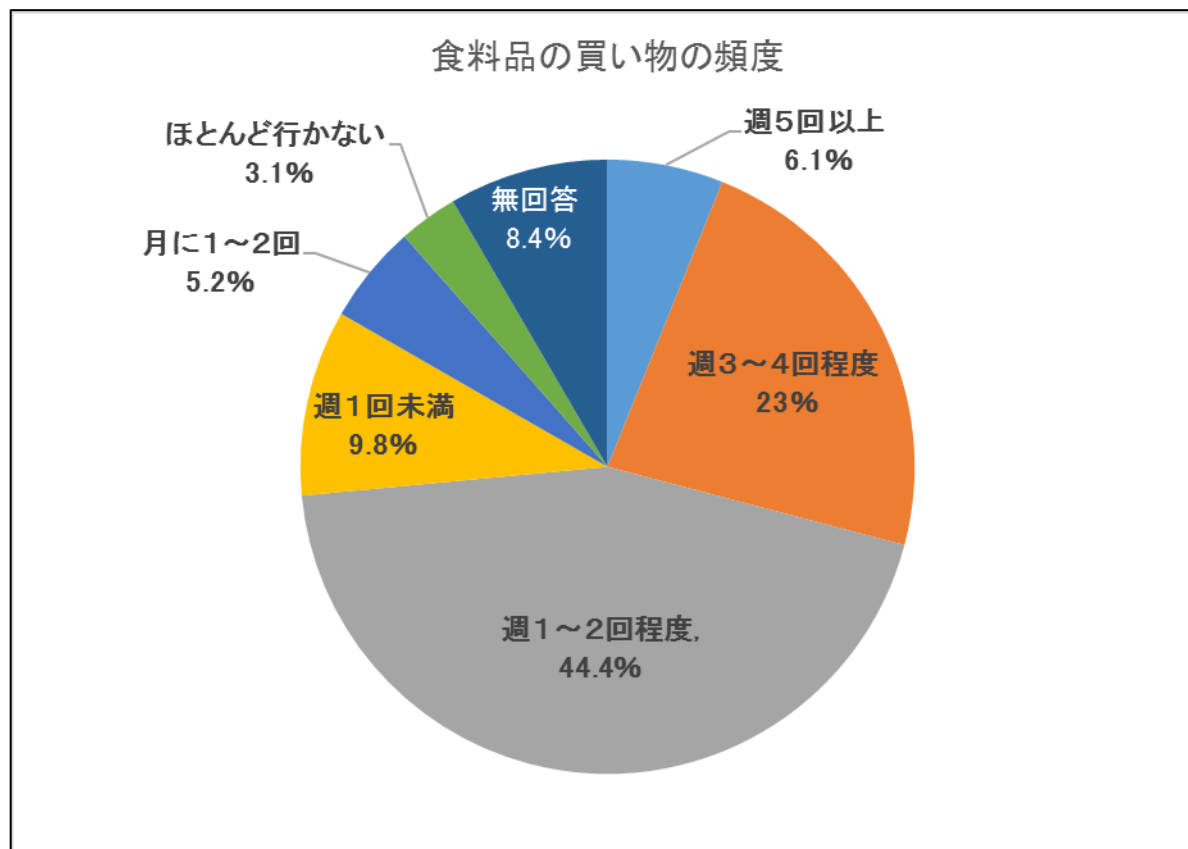
買い物先までの所要時間（片道）	割合（％）
15分以下	51.3
15～30分	47.4
30分以上	11
無回答	7.8

- 買い物先までの所要時間としては、15分以下が最も多く51.3%であった
- 30分以上の時間がかかるところへは買い物に行かない傾向がある
- 自家用車であっても自宅近隣の店舗で商品を購入している

食料品の買い物の頻度

- 食料品の買い物頻度としては、週1～2回程度が最も多く44.4%であった
- 次いで週3～4回程度が多く、23.4%であった
- 週1回以上買い物を実施している割合は約75%に達する

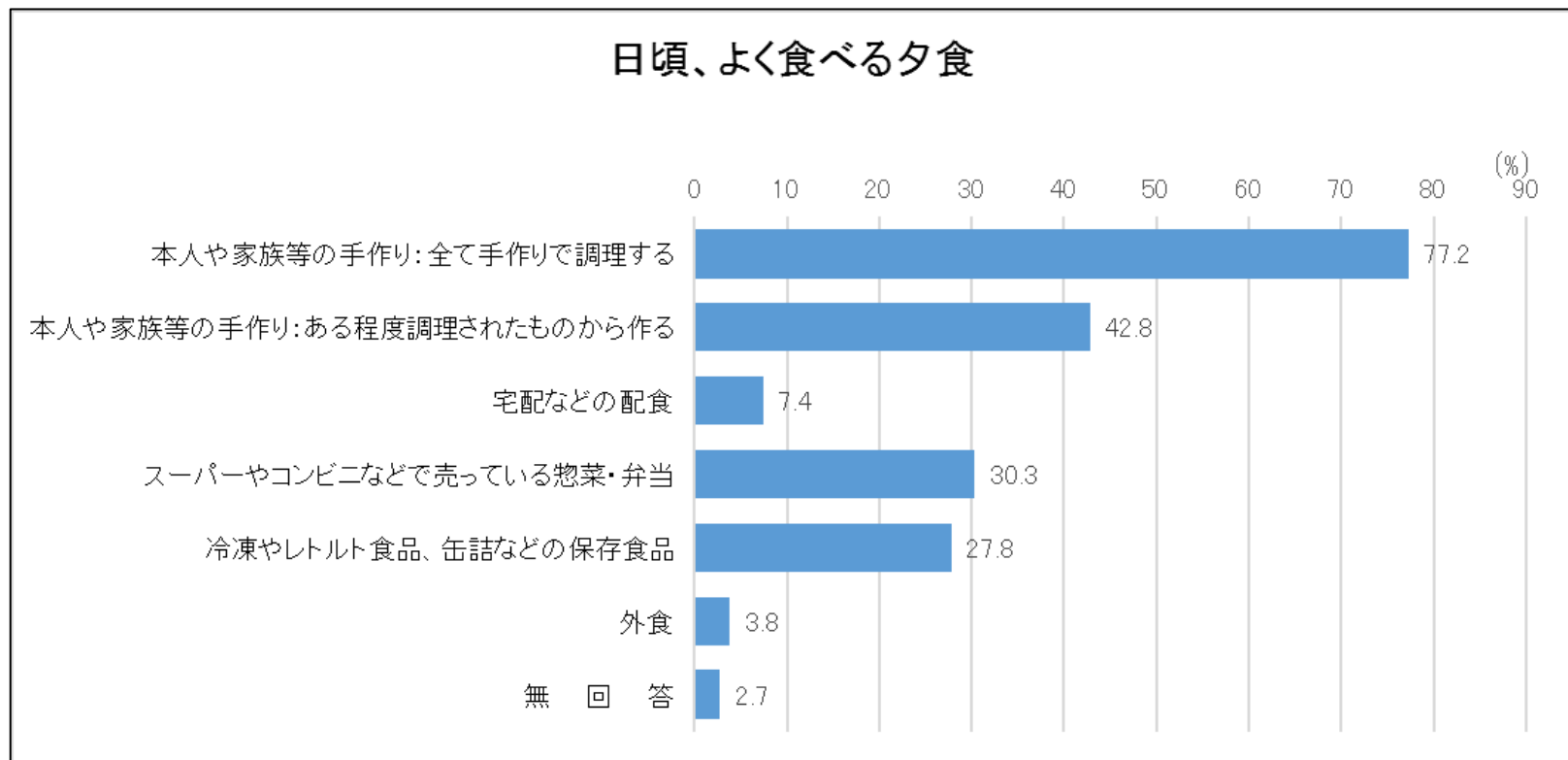
⇒食料品の買い物不便を解消するためには、週1～2回以上の買い物機会の提供が求められる



日ごろの夕食の内容

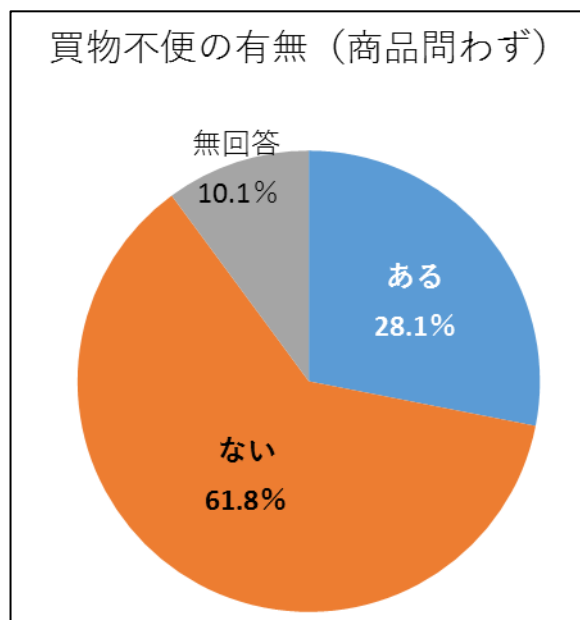
- 日ごろの夕食は、材料から手作りしている人の割合が大きい(77.2%)
- 配食の利用は7.5%程度であった
- スーパーやコンビニの惣菜・弁当、冷凍食品やレトルト食品の利用を使う割合は約30%程度であった

⇒食料品の買い物不便を解消するためには、惣菜・弁当や、冷凍食品・レトルト食品だけではなく、調理するための原材料の提供も必要である



買物に不便を感じている人の割合

- 食品だけではなく、日常生活の何らかしらの買い物に不便を感じている人の割合は28.1%であり、特に不便を感じていない人の割合は61.8%であった
- 地域別では、回答者の中で、長谷、高遠町、富県、竜西地区が買い物に不便を感じている人の割合が大きかった

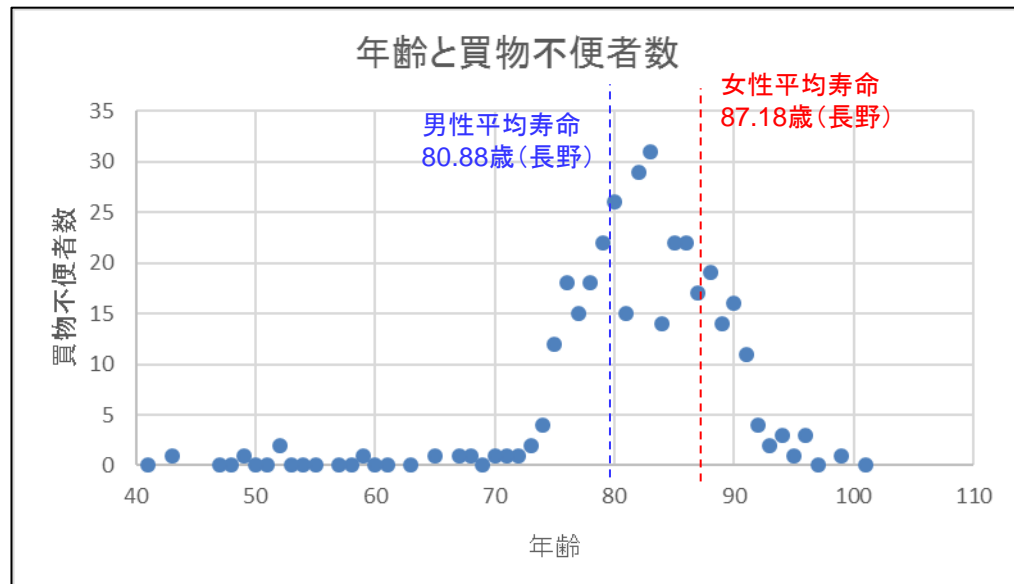


地域名	回答者数	買物不便者数	不便率
竜北地区	130	35	26.9%
竜西地区	136	47	34.6%
竜東地区	144	32	22.2%
北部地区	82	19	23.2%
富県	60	21	35.0%
美篤	126	28	22.2%
手良	48	12	25.0%
東春近	103	27	26.2%
西箕輪	83	22	26.5%
西春近	117	31	26.5%
高遠町	170	56	32.9%
長谷	45	20	44.4%
総計	1269	357	28.1%

買物に不便を感じている人の割合（年代別）

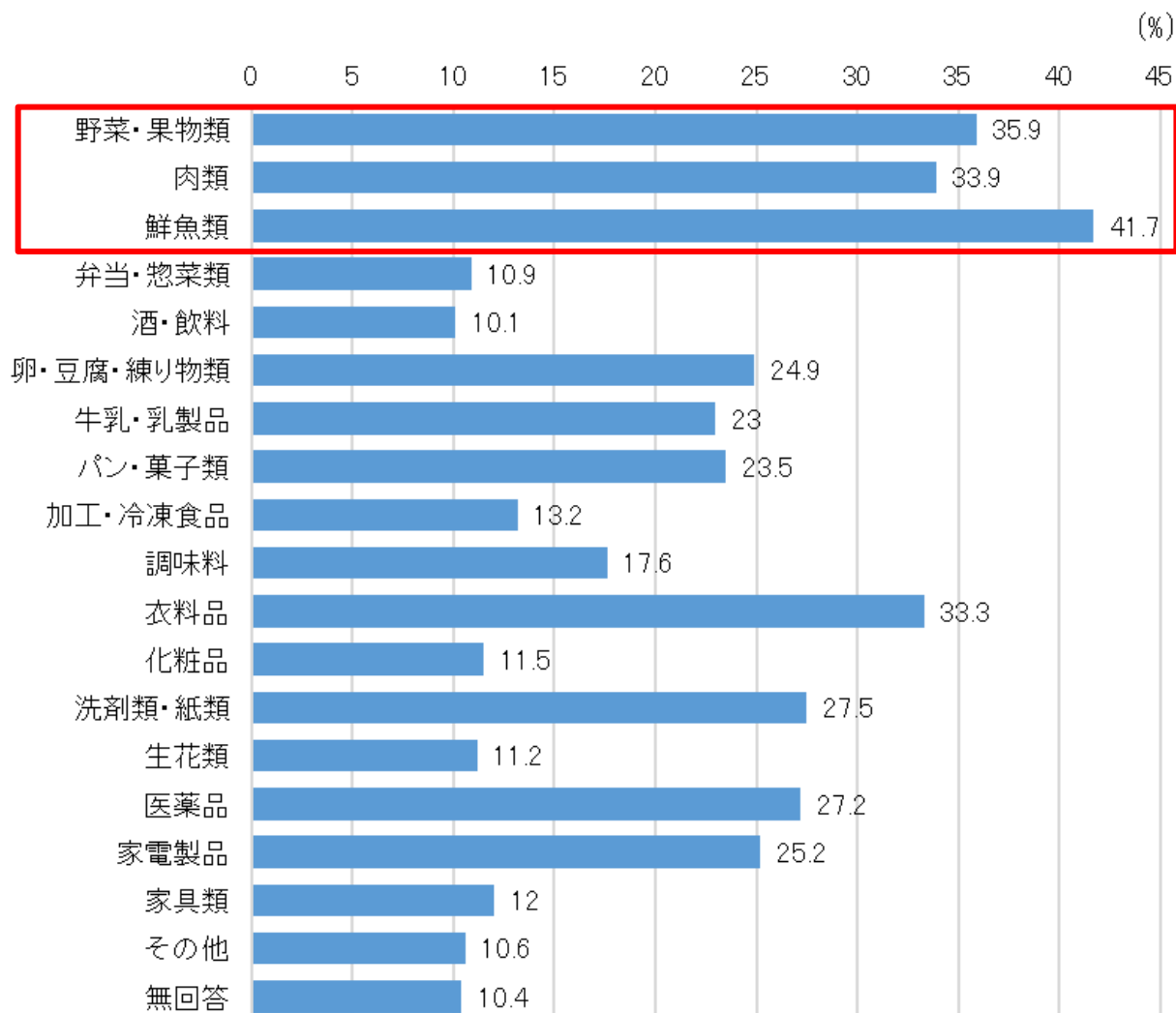
- 年代別に見ると、80代以上では買物に不便を感じる人の割合が30%を超える
- 要因としては、自家用車を使えない高齢者が増加するためであると考えられる
- 人数では、80代前半～後半に買物不便者数のピークが存在する
- 90代以上は、買物に不便を感じる割合は高いものの、人数自体は少ない

年代	買物不便者数	回答者数	買物不便率
40代	2	7	28.6%
50代	3	18	16.7%
60代	3	15	20.0%
70代	94	469	20.0%
80代	209	627	33.3%
90代以上	41	104	39.4%
不明	5	29	17.2%
合計	357	1269	28.1%



買物に不便を感じている商品

日頃、買い物が特に不便と感じている商品



- 不便を感じている商品としては、生鮮3品の割合が大きい(貯蔵しにくいためであると考えられる)
- 特に鮮魚類に不便を感じている人が多い(41.7%)
- 非食品では、衣料品の買い物に不便を感じている割合が大きい(33.3%)
- 衣料品の場合、自分の趣味や嗜好に合わない場合、購入する店がなくなり、不便を感じやすい

買い物に不便を感じる理由と利用したいサービス

買い物が不便な理由	割合 (%)
店が遠い (近所にない)	66.1
商品の品揃えが少ない	14.3
買った荷物が重くて持って帰るのが大変	31.7
坂道が多い	10.4
手助けが必要で、買い物したい時に行くことができない	19.3
その他	6.2
無回答	5

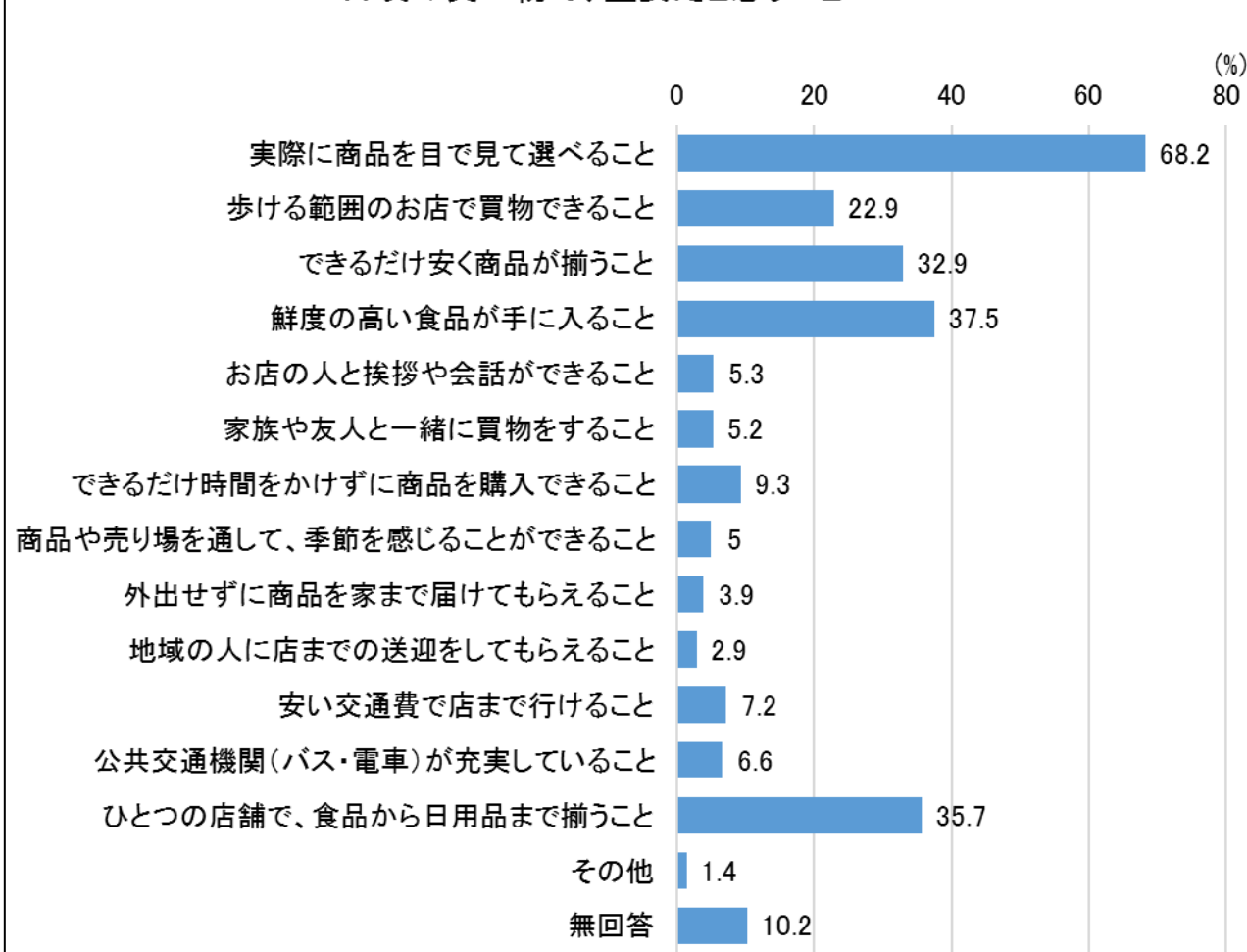
食料品の買い物に、あれば利用したいサービス	割合 (%)
コンビニなど、既にある店の品揃えを増やして欲しい	16.3
近所で買い物できる店が欲しい	40.3
移動販売車に近所まで来て欲しい	16.8
電話やFAXなどで注文し、自宅まで届けて欲しい	7.3
店で買ったものを自宅まで届けて欲しい	9.7
買い物できる場所まで車で送迎して欲しい	15.1
その他	9.8
無回答	30

- 買い物が不便な理由としては、店が遠く近所にないことを挙げる人が多い(66.1%)
- 次いで、買った荷物が重くて持って帰るのが大変(31.7%)
- 利用したいサービスとしては、近所に買い物できる店が欲しい(40.3%)が最も多い
- 次いで、移動販売車(16.8%)、既存店舗の品揃えの強化(16.3%)、車での買い物場所までの送迎(15.1%)が続く
- **基本的に「自分で見て選べる」ことが重要**

日ごろの買い物で重要だと思うこと

- 日ごろの買い物で重要だと思うこととしては、実際に商品を目で見て選べること(68.2%)が最も多い回答であった
- これは、買い物において利用したいサービスにつながる要素である

日頃の買い物で、重要だと思うこと



- 「鮮度の高い食品が手に入ること(37.5%)」は、「できるだけ安く商品が揃うこと(32.9%)」よりも割合が大きく、価格<鮮度であることが分かる
- ひとつの店舗で、食品から日用品まで揃うこと、の割合も大きい(35.7%)

買い物と一緒に済ませたい用事と自家用車の運転頻度

食料品の買物と一緒にいきたい場所	割合 (%)
病院・薬局	33.3
市役所・公的機関	13.4
銀行・郵便局	29.9
美容室・理髪店	5.1
食料品以外の店	19.9
その他	1.3
特になし	22.5
無回答	13.8

- 買い物と一緒に済ませたい用事としては、病院・薬局が最も多く33.3%、次いで銀行・郵便局が29.9%であった

⇒通院と買い物を同じ外出機

会に提供することを検討する

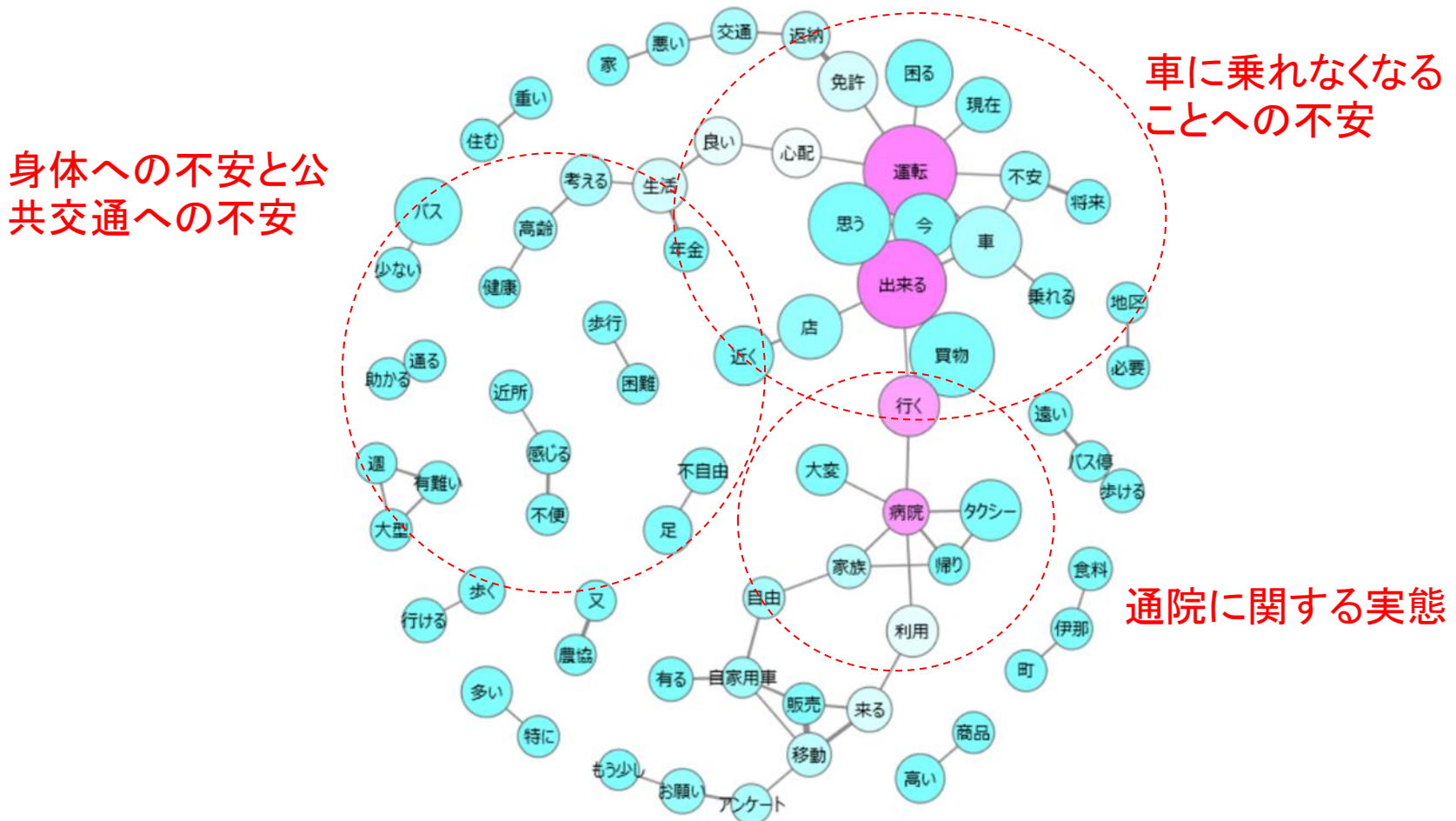
- ⇒買物とセットで考える場合、年金をおろせる場所である金融機関も重要

日常生活の自家用車の運転頻度		割合 (%)
運転しない (計32.0%)	免許が無いので運転しない	23.6
	自家用車が無いので運転しない	1.6
	運転免許を返納したので運転しない	6.8
家族が運転 (5.3%)	家族が運転するので運転しない	5.3
自分で運転 (計50.6%)	週に5日以上運転している	29
	週に2～4日は運転している	16.2
	週に1日～月に数回は運転している	5.4
その他等 (計12.1%)	その他	1.2
	無回答	10.9

- 回答者の半数以上が自分で月に数回以上、車を運転している
- 免許が無いので運転しない人も全体の23.6%存在する(おそらく女性単身の世帯であると考えられる)
- 免許を返納した人の割合は6.8%であった

日ごろの生活や買い物で困っていること(自由回答の傾向)

- 自由回答に含まれる言葉を抽出し、一緒に使われていた言葉と線をつないだ(多く出るキーワードほど円が大きく表示される)
- 車が生活していく上で重要なインフラになっており、現在の生活を支えていることが分かる。その一方で、車に乗れなくなった場合の不安も現れている



アンケート結果(地域別)

回答者の属性：地域別の年齢構成等

- 地域別では、高遠町が最も多く13.7%、竜西、東、北、美篤が10.0%以上であった
- 回答者の地域別構成比は地域別の人口構成比に近い分布となっている
- 年代別に見ると、高遠町、西春近、長谷、東春近は90代以上の割合が10%以上であった

【地域別構成比】

地域名	回答者数	構成比
竜北地区	130	10.5%
竜西地区	136	10.9%
竜東地区	144	11.6%
北部地区	82	6.6%
富県	60	4.8%
美篤	126	10.1%
手良	48	3.9%
東春近	103	8.3%
西箕輪	83	6.7%
西春近	117	9.4%
高遠町	170	13.7%
長谷	45	3.6%

【年代別地域別構成比】

地域名	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上
竜北地区	0.0%	2.3%	0.0%	36.2%	53.1%	6.2%
竜西地区	0.7%	0.0%	0.0%	36.0%	52.2%	9.6%
竜東地区	0.0%	1.4%	1.4%	32.6%	59.7%	4.2%
北部地区	0.0%	1.2%	1.2%	43.9%	47.6%	6.1%
富県	0.0%	1.7%	1.7%	48.3%	43.3%	5.0%
美篤	1.6%	1.6%	2.4%	42.9%	45.2%	4.0%
手良	0.0%	0.0%	0.0%	43.8%	47.9%	8.3%
東春近	0.0%	1.9%	1.0%	37.9%	47.6%	10.7%
西箕輪	3.6%	1.2%	0.0%	39.8%	48.2%	6.0%
西春近	0.0%	0.9%	2.6%	39.3%	41.0%	12.8%
高遠町	0.6%	2.4%	2.4%	30.0%	51.2%	11.2%
長谷	0.0%	2.2%	0.0%	33.3%	51.1%	13.3%

地域別の買い物不便の状況について

- 食品だけではなく、何かしらの買い物に不便を感じている人を買物不便人数として、地域別にカウントし、人数構成比を不便率として算出した結果、高遠町、長谷、富県、竜西地区の不便率が30%を上回った
- 竜西地区、竜北地区は運転をしない、できない回答者の割合が40%を超えている

地域名	回答者数	買物不便者数	不便率	買物行かない人数	行かない率	買物30分以上かかる人	30分以上かかる率	運転できないしない人数	運転不率	介護認定者数	介護率
竜北地区	130	35	26.9%	5	3.8%	16	12.3%	53	40.8%	20	15.4%
竜西地区	136	47	34.6%	4	2.9%	13	9.6%	61	44.9%	23	16.9%
竜東地区	144	32	22.2%	5	3.5%	10	6.9%	48	33.3%	22	15.3%
北部地区	82	19	23.2%	2	2.4%	5	6.1%	24	29.3%	10	12.2%
富県	60	21	35.0%	2	3.3%	7	11.7%	14	23.3%	8	13.3%
美篤	126	28	22.2%	1	0.8%	8	6.3%	33	26.2%	16	12.7%
手良	48	12	25.0%	2	4.2%	6	12.5%	17	35.4%	9	18.8%
東春近	103	27	26.2%	4	3.9%	4	3.9%	25	24.3%	18	17.5%
西箕輪	83	22	26.5%	2	2.4%	11	13.3%	22	26.5%	15	18.1%
西春近	117	31	26.5%	4	3.4%	11	9.4%	32	27.4%	18	15.4%
高遠町	170	56	32.9%	5	2.9%	30	17.6%	57	33.5%	29	17.1%
長谷	45	20	44.4%	3	6.7%	15	33.3%	15	33.3%	5	11.1%
総計	1269	357	28.1%	39	3.1%	139	11.0%	406	32.0%	196	15.4%

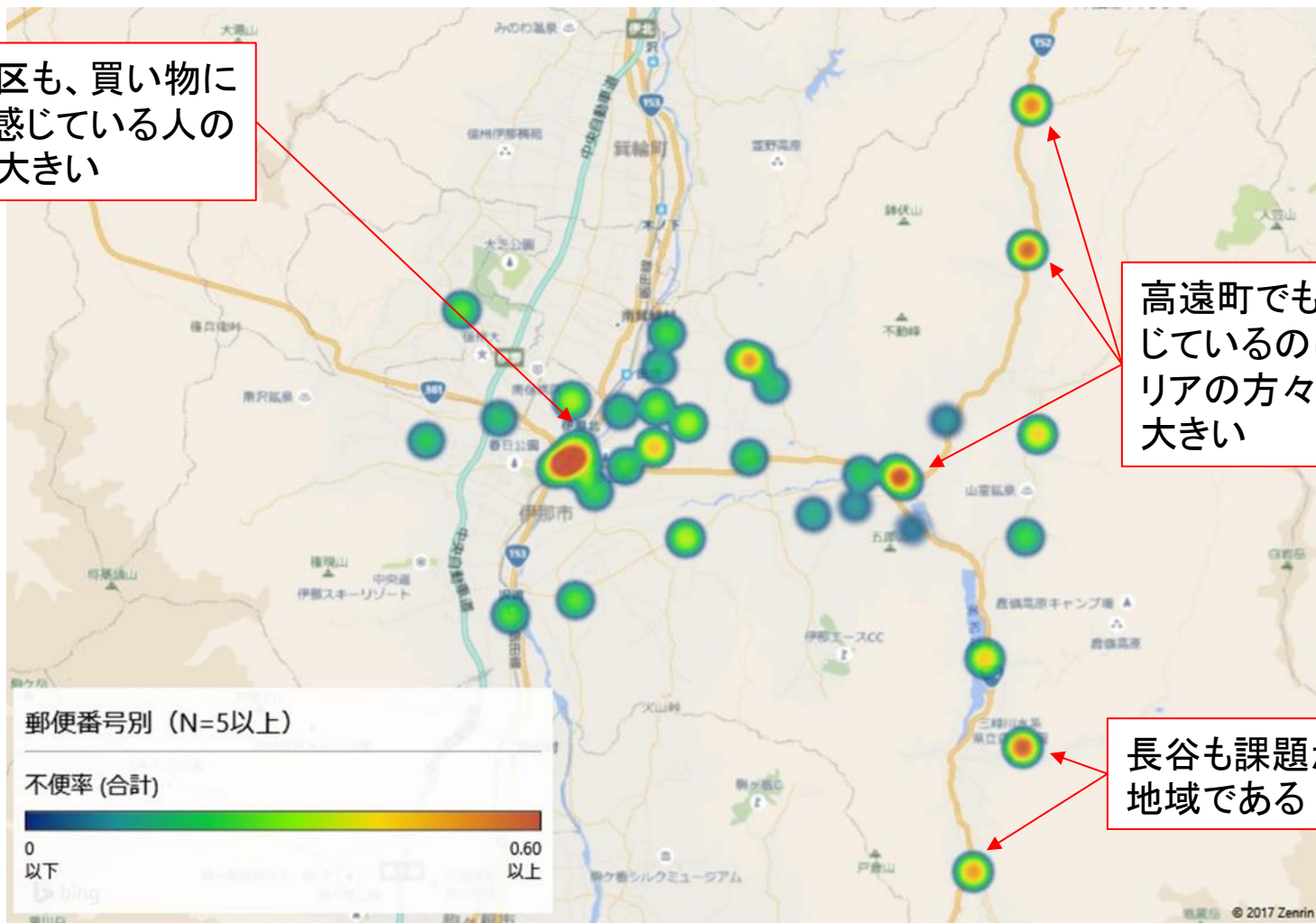
買い物に不便を感じている人の割合が大きい地域

- 何らかしらの商品の買い物に不便を感じている人の割合を郵便番号別に集計し、地図上にプロットした(ただし、回答数が5以上の地域に限定している)
- 色が青～緑に近いほど、不便を感じている割合が小さく、赤に近いほど大きい

竜西地区も、買い物に不便を感じている人の割合が大きい

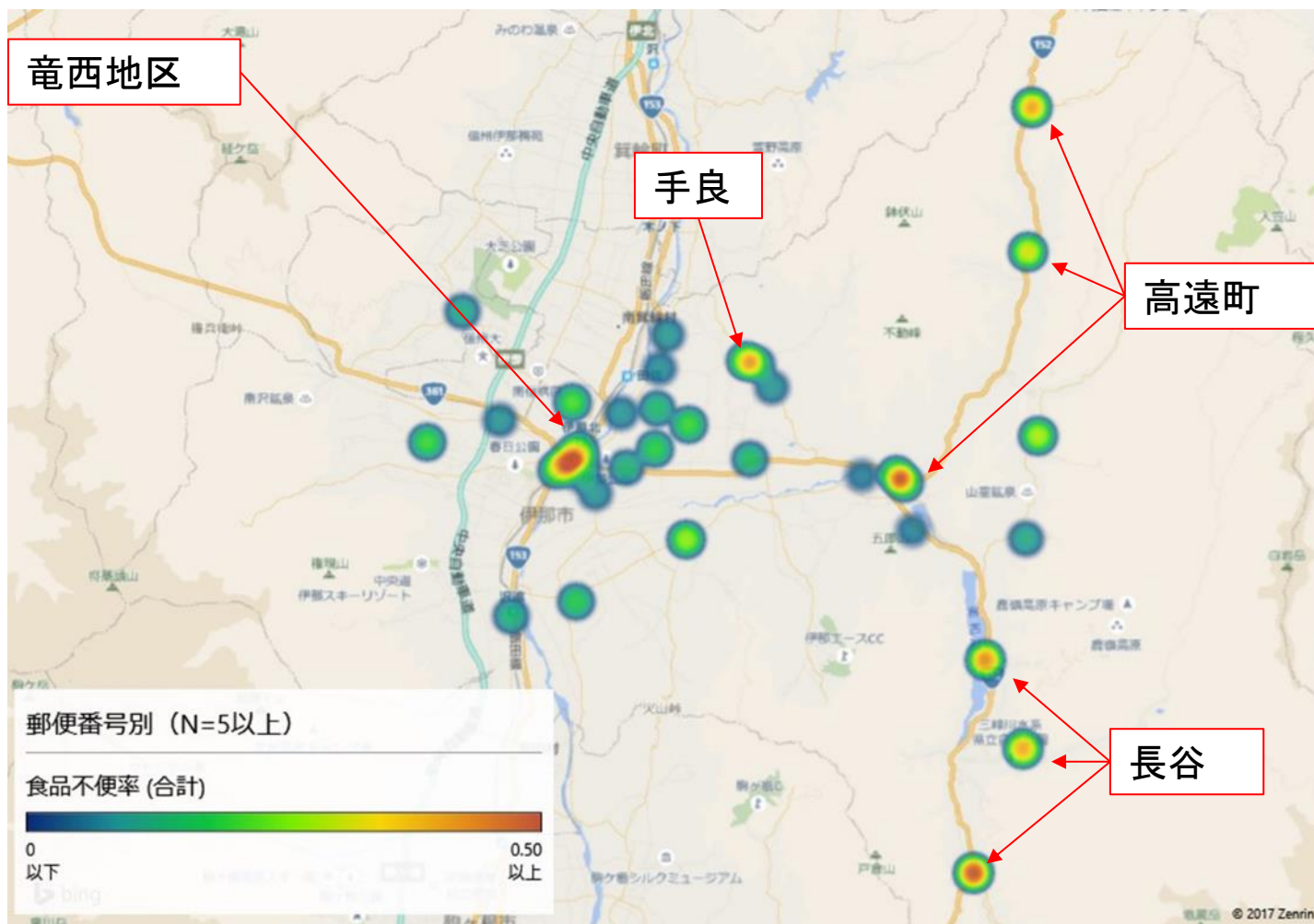
高遠町でも、不便を感じているのは、このエリアの方々の割合が大きい

長谷も課題が大きい地域である



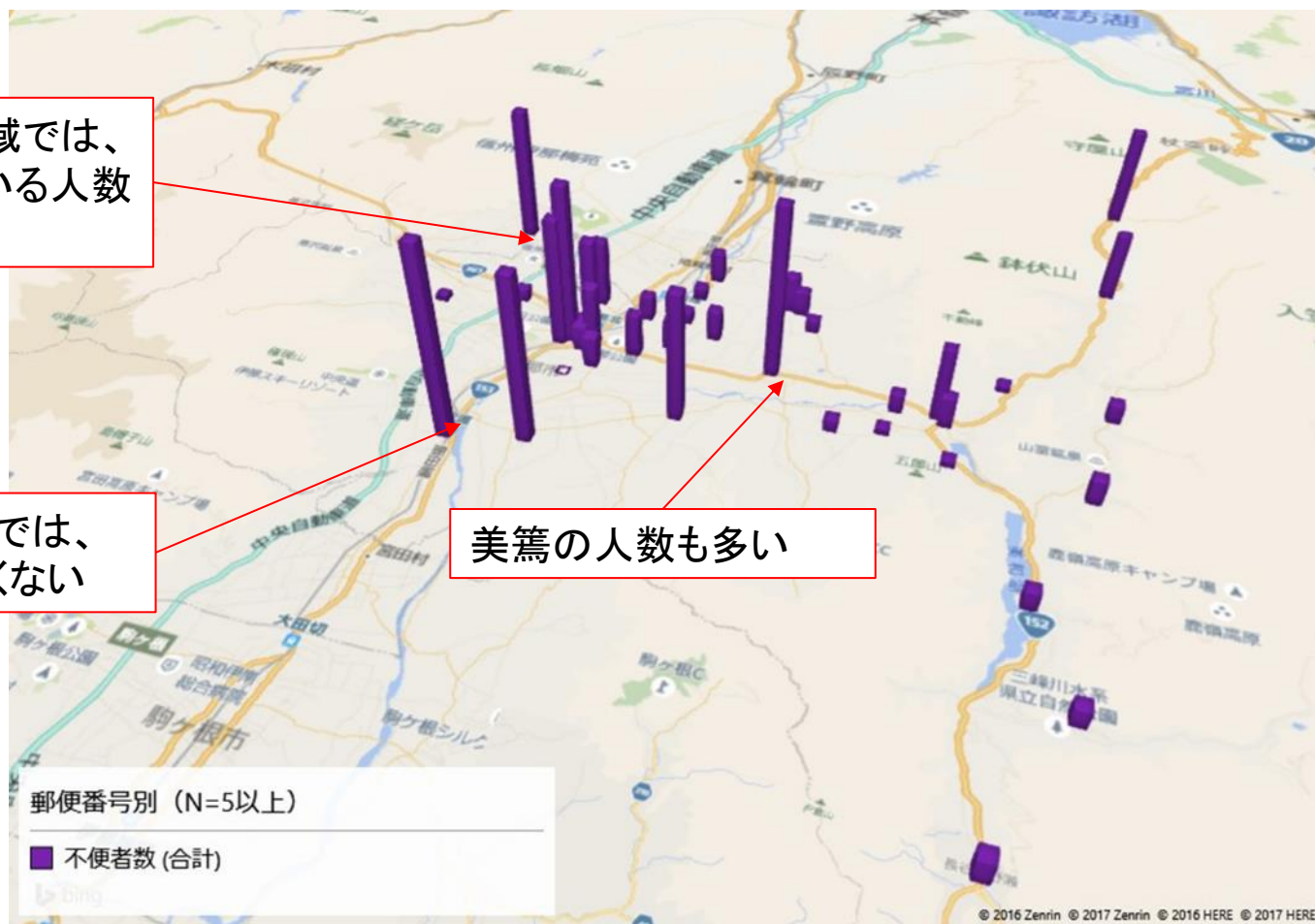
食品の買い物に不便を感じている人の割合が大きい地域

- 何らかしらの食料品の買い物に不便を感じている人の割合を郵便番号別に集計し、地図上にプロットした(ただし、回答数が5以上の地域に限定している)
- 色が青～緑に近いほど、不便を感じている割合が小さく、赤に近いほど大きい



買い物に不便を感じている人数が多い地域

- 食品だけではなく、何かしらの買い物に不便を感じている人数を地図上にプロットした
- 人口構成比の多さに絶対数は比例するが、竜西、竜北、西春近、美篤などの地域に不便を感じている人が多く居住している



食品の買い物に不便を感じている人数が多い地域

- 食品の買い物に不便を感じている人数を地図上にプロットした
- 前項同様、人口構成比の多さに絶対数は比例し、竜西、竜北、西春近、美篤などの地域に食料品の買い物に不便を感じている人が多く居住している



地域別 買い物に不便を感じている商品

【買い物に不便を感じている商品】

カテゴリー	竜北地区	竜西地区	竜東地区	北部地区	富県	美篤	手良	東春近	西箕輪	西春近	高遠町	長谷
野菜・果物類	45.7%	46.8%	40.6%	31.6%	28.6%	28.6%	33.3%	25.9%	27.3%	32.3%	37.5%	30.0%
肉類	45.7%	29.8%	12.5%	10.5%	57.1%	25.0%	50.0%	44.4%	18.2%	19.4%	35.7%	75.0%
鮮魚類	60.0%	38.3%	15.6%	10.5%	61.9%	46.4%	50.0%	48.1%	36.4%	29.0%	46.4%	60.0%
弁当・惣菜類	11.4%	6.4%	0.0%	10.5%	19.0%	0.0%	16.7%	22.2%	4.5%	19.4%	16.1%	0.0%
酒・飲料	8.6%	10.6%	3.1%	10.5%	14.3%	3.6%	8.3%	22.2%	9.1%	12.9%	7.1%	15.0%
卵・豆腐・練り物類	25.7%	12.8%	18.8%	15.8%	33.3%	21.4%	58.3%	29.6%	13.6%	22.6%	23.2%	50.0%
牛乳・乳製品	22.9%	17.0%	15.6%	15.8%	28.6%	21.4%	25.0%	29.6%	9.1%	19.4%	30.4%	35.0%
パン・菓子類	28.6%	8.5%	12.5%	10.5%	38.1%	21.4%	33.3%	22.2%	18.2%	19.4%	32.1%	35.0%
加工・冷凍食品	17.1%	6.4%	6.3%	10.5%	23.8%	17.9%	16.7%	11.1%	9.1%	12.9%	17.9%	10.0%
調味料	20.0%	14.9%	15.6%	10.5%	28.6%	17.9%	25.0%	11.1%	9.1%	16.1%	17.9%	20.0%
衣料品	45.7%	25.5%	37.5%	31.6%	38.1%	32.1%	33.3%	33.3%	36.4%	29.0%	33.9%	30.0%
化粧品	8.6%	17.0%	15.6%	5.3%	14.3%	21.4%	8.3%	7.4%	13.6%	12.9%	8.9%	0.0%
洗剤類・紙類	17.1%	25.5%	28.1%	31.6%	38.1%	17.9%	33.3%	22.2%	13.6%	29.0%	35.7%	35.0%
生花類	20.0%	10.6%	9.4%	10.5%	14.3%	10.7%	8.3%	7.4%	22.7%	9.7%	8.9%	5.0%
医薬品	25.7%	25.5%	43.8%	31.6%	19.0%	35.7%	25.0%	25.9%	31.8%	22.6%	28.6%	10.0%
家電製品	20.0%	29.8%	28.1%	36.8%	19.0%	32.1%	16.7%	25.9%	36.4%	12.9%	28.6%	15.0%
家具類	11.4%	17.0%	12.5%	10.5%	9.5%	7.1%	25.0%	14.8%	13.6%	16.1%	8.9%	5.0%
その他	2.9%	17.0%	15.6%	10.5%	4.8%	10.7%	0.0%	11.1%	9.1%	12.9%	10.7%	10.0%
回答者数（人）	35	47	32	19	21	28	12	27	22	31	56	20

- 平均よりも不便を感じている人の割合が大きい場合、セルに色付け(黄)
- 高遠町、富県、長谷、竜北地区は食品の多くのカテゴリーで、平均よりも不便を感じる人の割合が大きい(食品全般に課題)
- 竜西地区、竜東地区は、特に野菜・海藻類の買い物に課題がある地域である

地域別 買い物に不便を感じる理由

【買い物に不便を感じる理由について】

買い物が不便な理由	竜北地区	竜西地区	竜東地区	北部地区	富県	美簗	手良	東春近	西箕輪	西春近	高遠町	長谷
店が遠い（近所にない）	71.4%	48.9%	40.6%	47.4%	100.0%	53.6%	91.7%	81.5%	59.1%	54.8%	75.0%	95.0%
商品の品揃えが少ない	11.4%	21.3%	12.5%	5.3%	19.0%	17.9%	25.0%	3.7%	9.1%	29.0%	8.9%	10.0%
買った荷物が重くて持って帰るのが大変	31.4%	48.9%	50.0%	42.1%	19.0%	39.3%	16.7%	14.8%	36.4%	19.4%	25.0%	25.0%
坂道が多い	20.0%	17.0%	18.8%	0.0%	9.5%	10.7%	0.0%	0.0%	13.6%	6.5%	8.9%	5.0%
手助けが必要で、買い物したい時に行くことができない	25.7%	17.0%	21.9%	21.1%	14.3%	17.9%	41.7%	25.9%	4.5%	12.9%	17.9%	25.0%
その他	5.7%	6.4%	9.4%	0.0%	4.8%	7.1%	0.0%	14.8%	9.1%	6.5%	5.4%	0.0%
回答者数（人）	35	47	32	19	21	28	12	27	22	31	56	20

- 地域によって、買い物に不便を感じるポイントは異なる
- 全体として「店が遠い」ことを理由に挙げる傾向にあるが、特に富県、高遠町、手良、長谷、東春近、竜北地区は、その傾向が強い（回答率70%以上）
- 手良は、手助けが必要で買い物を自由にできないこと、を理由に挙げる割合が大きい
- 北部地区、竜西地区、竜東地区は、買った荷物を持って帰るのが大変であることを不便に感じる理由として挙げる割合が大きい（40%以上）

地域別 利用したいサービス

【利用したいサービスについて】

使いたいサービス	竜北地区	竜西地区	竜東地区	北部地区	富県	美篤	手良	東春近	西箕輪	西春近	高遠町	長谷
コンビニなど、既にある店の品揃えを増やして欲しい	15.4%	20.6%	22.2%	23.2%	10.0%	12.7%	12.5%	16.5%	26.5%	11.1%	13.5%	4.4%
近所で買い物できる店が欲しい	41.5%	41.9%	23.6%	26.8%	60.0%	31.0%	58.3%	52.4%	36.1%	40.2%	40.6%	64.4%
移動販売車に近所まで来て欲しい	8.5%	13.2%	8.3%	11.0%	25.0%	12.7%	45.8%	19.4%	12.0%	17.1%	22.4%	40.0%
電話やFAXなどで注文し、自宅まで届けて欲しい	7.7%	9.6%	9.0%	6.1%	5.0%	7.9%	10.4%	7.8%	4.8%	6.0%	6.5%	8.9%
店で買ったものを自宅まで届けて欲しい	9.2%	16.2%	16.7%	14.6%	1.7%	7.1%	0.0%	4.9%	9.6%	7.7%	8.2%	8.9%
買い物できる場所まで車で送迎して欲しい	16.9%	18.4%	17.4%	11.0%	6.7%	11.1%	10.4%	14.6%	12.0%	16.2%	20.6%	15.6%
その他	8.5%	11.0%	11.1%	14.6%	13.3%	12.7%	10.4%	4.9%	9.6%	11.1%	7.1%	2.2%
回答者数（人）	130	136	144	82	60	126	48	103	83	117	170	45

- 地域別に回答上位3つを黄色に色づけした
- 近隣で買い物できる店が欲しいというニーズがいずれの地域でも多い
- 竜西、竜東、竜北、は、移動販売よりも既存店の品揃え強化や車での送迎を望む傾向が強い
- その他のエリアは、自動車での送迎等よりも移動販売車を望む傾向がある

⇒移動販売や送迎サービスは地域によって、ニーズの大きさが異なるため、注意が必要

地域別 買い物頻度と所要時間

食料品の買い物頻度	週5回以上	週3～4回程度	週1～2回程度	週1回未満	月に1～2回	ほとんど行かない
竜北地区	4.62%	25.38%	43.08%	9.23%	2.31%	3.85%
竜西地区	11.03%	24.26%	44.85%	8.09%	4.41%	2.94%
竜東地区	7.64%	25.00%	46.53%	7.64%	2.08%	3.47%
北部地区	9.76%	24.39%	50.00%	6.10%	3.66%	2.44%
富県	8.33%	18.33%	45.00%	11.67%	6.67%	3.33%
美篤	5.56%	21.43%	49.21%	7.94%	4.76%	0.79%
手良	6.25%	14.58%	45.83%	10.42%	8.33%	4.17%
東春近	7.77%	24.27%	35.92%	13.59%	4.85%	3.88%
西箕輪	2.41%	24.10%	46.99%	6.02%	9.64%	2.41%
西春近	3.42%	29.06%	43.59%	9.40%	3.42%	3.42%
高遠町	4.71%	18.24%	38.82%	16.47%	9.41%	2.94%
長谷	0.00%	11.11%	60.00%	11.11%	6.67%	6.67%

買い物へ行く時間（片道）	15分以下	15～30分	30分以上
竜北地区	43.8%	53.1%	12.3%
竜西地区	63.2%	34.6%	9.6%
竜東地区	68.1%	39.6%	6.9%
北部地区	63.4%	42.7%	6.1%
富県	36.7%	55.0%	11.7%
美篤	54.8%	50.0%	6.3%
手良	31.3%	66.7%	12.5%
東春近	42.7%	56.3%	3.9%
西箕輪	57.8%	50.6%	13.3%
西春近	53.8%	52.1%	9.4%
高遠町	44.1%	44.7%	17.6%
長谷	28.9%	40.0%	33.3%

- 中心部に近い北部地区、竜西地区、竜東地区は比較的、買い物の頻度が多い
- その他、高遠町や東春近などは、週1回未満の割合が比較的大きく、買い物頻度が中心地に近い地域よりも少ない傾向がある
- 買い物場所への所要時間は、中心地に近い地域の方が短く、中心地から離れるほど時間がかかる傾向にある

地域別 買い物場所

食料品の買い物場所	スーパーマーケット	大型店舗 (ベルシャイン、アピタ)	コンビニ	ドラッグ ストア	生協などの宅配	商店街等の 個人店舗	その他
竜北地区	70.0%	58.5%	9.2%	3.1%	20.8%	2.3%	7.7%
竜西地区	55.1%	71.3%	8.1%	1.5%	19.1%	9.6%	3.7%
竜東地区	48.6%	72.9%	10.4%	7.6%	16.7%	0.0%	10.4%
北部地区	75.6%	53.7%	12.2%	3.7%	8.5%	1.2%	1.2%
富県	40.0%	61.7%	5.0%	5.0%	21.7%	1.7%	20.0%
美篤	57.9%	61.9%	6.3%	1.6%	15.1%	0.8%	15.1%
手良	62.5%	62.5%	8.3%	2.1%	14.6%	6.3%	14.6%
東春近	55.3%	59.2%	6.8%	1.9%	14.6%	0.0%	18.4%
西箕輪	78.3%	42.2%	9.6%	4.8%	20.5%	0.0%	6.0%
西春近	64.1%	49.6%	5.1%	3.4%	23.1%	5.1%	11.1%
高遠町	58.8%	58.2%	6.5%	0.6%	21.2%	3.5%	12.9%
長谷	53.3%	62.2%	11.1%	4.4%	15.6%	6.7%	11.1%

- 買い物場所は、地域別に大きな違いがみられない

地域別 買い物への交通手段

【買い物に行くときの交通手段について】

地域名	徒歩	自転車	オートバイ ・原付	自家用車 (本人運転)	自家用車 (他人運転)	バス	鉄道	タクシー	その他	回答者数
竜北地区	22.3%	7.7%	6.2%	44.6%	29.2%	9.2%	0.0%	6.9%	5.4%	130
竜西地区	32.4%	3.7%	1.5%	39.7%	27.2%	16.9%	0.0%	11.8%	3.7%	136
竜東地区	25.0%	10.4%	0.0%	48.6%	25.0%	8.3%	0.0%	11.1%	8.3%	144
北部地区	18.3%	8.5%	1.2%	59.8%	18.3%	13.4%	0.0%	7.3%	4.9%	82
富県	6.7%	0.0%	3.3%	56.7%	30.0%	6.7%	0.0%	1.7%	5.0%	60
美篤	9.5%	4.8%	3.2%	60.3%	30.2%	5.6%	0.0%	5.6%	4.8%	126
手良	4.2%	2.1%	2.1%	56.3%	43.8%	4.2%	0.0%	0.0%	8.3%	48
東春近	2.9%	2.9%	1.0%	55.3%	39.8%	2.9%	0.0%	6.8%	4.9%	103
西箕輪	6.0%	1.2%	1.2%	59.0%	32.5%	3.6%	0.0%	3.6%	10.8%	83
西春近	8.5%	2.6%	2.6%	58.1%	25.6%	0.0%	0.9%	5.1%	12.0%	117
高遠町	10.6%	1.2%	4.1%	50.0%	35.9%	7.6%	0.0%	2.9%	9.4%	170
長谷	4.4%	2.2%	0.0%	55.6%	44.4%	6.7%	0.0%	0.0%	4.4%	45

- 中心地に近い竜西、竜東、竜北地域は買い物に徒歩で来る割合が大きい
- バスの利用も、中心部の北部地区、竜西地区の住民の方が多い
- その他の地域は、自家用車の利用が中心である(本人運転が50~60%程度、家族運転が30~40%程度)

アンケート結果(年代別)

年齢別 買い物の頻度と買い物場所

【買い物頻度】 ・ 高齢になるほど、買い物の頻度は減少する傾向にある

食料品の買い物頻度	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上
週5回以上	14.29%	16.67%	0.00%	7.04%	5.58%	5.77%
週3～4回程度	28.57%	44.44%	73.33%	29.64%	17.38%	16.35%
週1～2回程度	57.14%	38.89%	26.67%	42.22%	48.80%	29.81%
週1回未満	0.00%	0.00%	0.00%	8.53%	11.32%	10.58%
月に1～2回	0.00%	0.00%	0.00%	3.41%	5.42%	13.46%
ほとんど行かない	0.00%	0.00%	0.00%	0.64%	3.67%	10.58%

【購入場所】 ・ 買い物の場所は、年齢による差が小さい

食料品の購入場所	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上
スーパーマーケット	100.0%	77.8%	86.7%	65.9%	56.6%	45.2%
大型店舗（ベルシャイン、アピタ）	42.9%	66.7%	46.7%	60.1%	59.6%	63.5%
コンビニエンスストア	14.3%	5.6%	6.7%	7.7%	8.8%	3.8%
ドラッグストア	0.0%	11.1%	0.0%	3.4%	2.9%	3.8%
生協などの宅配	0.0%	22.2%	26.7%	17.3%	18.2%	20.2%
商店街などの店舗（個人店舗）	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	4.0%	4.8%
その他	0.0%	0.0%	13.3%	9.6%	11.3%	14.4%
回答者数	7	18	15	469	627	104

年齢別 買い物場所への交通手段

【食料品の買い物の交通手段】

買い物場所までの交通手段	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上
徒歩（杖や車イスなどの利用含）	28.6%	0.0%	0.0%	13.0%	17.2%	10.6%
自転車	0.0%	5.6%	0.0%	3.6%	5.3%	1.9%
オートバイ・原付	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	2.2%	1.0%
自家用車（本人が運転）	85.7%	83.3%	86.7%	71.6%	41.1%	18.3%
自家用車（他の人が運転）	28.6%	11.1%	13.3%	21.7%	36.2%	47.1%
バス	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	10.4%	4.8%
鉄道	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
タクシー	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	8.1%	11.5%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	7.8%	17.3%
回答者数	7	18	15	469	627	104

回答	件数
ヘルパーさんの車	4
買い物しない・できない	3
家族の車	3
配達してもらう	2
子供達が来た時連れて行ってもらう。	2
グリーンファーム	1
医者に行く時も人たのみ、その時に買物をする。	1
近くに買物をする所がない。	1
月に1回の買物、医者への帰り。	1
自分では行く事も作る事も出来ない為家族が行ってくれる。	1

- 買い物への交通手段は、70代までは自分で運転する自家用車が70%以上を占めるが、80代になると減少し、他の人が運転する車(36.2%)やバス(10.4%)の利用が増加する
- この理由は、80代になると免許を返納する、あるいは運転を辞める高齢者が増加することに加え、運転免許を持った男性の死別によって、女性の単身世帯が増加することであると思われる。

年齢別 日頃の夕食について

【日ごろ食べている夕食について】

日頃の夕食	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上
本人や家族等の手作り：全て手作りで調理する	42.9%	83.3%	93.3%	82.5%	74.0%	75.0%
本人や家族等の手作り：ある程度調理されたものから作る	42.9%	44.4%	26.7%	40.1%	45.9%	39.4%
宅配などの配食	0.0%	5.6%	6.7%	4.5%	8.1%	16.3%
スーパーやコンビニなどで売っている惣菜・弁当	42.9%	38.9%	26.7%	26.2%	32.7%	34.6%
冷凍やレトルト食品、缶詰などの保存食品	14.3%	27.8%	20.0%	26.7%	29.8%	26.0%
外食	0.0%	5.6%	0.0%	3.8%	4.3%	0.0%
回答者数	7	18	15	469	627	104

- 80～90代であっても、7割以上の回答者は、全て手作りで調理を行っている
- 配食は、年齢が上がるにつれて利用者の割合が大きくなる
- 90代以上は、外食をあまりしない

⇒提供すべき食材は、年代によって変化するものではない(調理の材料のニーズ)

⇒配食サービス等は、80代以上をターゲットにする必要がある

⇒外食等の機会が減っていることに注目したサービスの検討も可能

年齢別 自家用車の運転頻度

【自家用車の運転頻度】

自家用車の運転の頻度	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	不明
免許が無いので運転しない	0.0%	11.1%	0.0%	13.4%	30.1%	40.4%	13.8%
自家用車が無いので運転しない	14.3%	0.0%	0.0%	0.9%	1.4%	4.8%	3.4%
運転免許を返納したので運転しない	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	8.5%	10.6%	3.4%
家族が運転するので運転しない	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	6.5%	9.6%	3.4%
週に5日以上運転している	71.4%	77.8%	46.7%	42.9%	20.1%	6.7%	27.6%
週に2～4日は運転している	14.3%	11.1%	46.7%	20.5%	13.9%	4.8%	27.6%
週に1日～月に数回は運転している	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	7.0%	2.9%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	6.7%	1.3%	1.0%	1.0%	3.4%
回答者数	7	18	15	469	627	104	29

- 高齢になるほど自家用車の運転を行わなくなる傾向にある
- 免許返納の割合も90代以上が最も多い(ただしそれでも回答者の10.6%)
- 80～90代の高齢でも自動車を運転している高齢者が多い

アンケート結果(男女別)

男女別 自家用車の運転頻度と食料品の買い物の頻度

日頃の運転の頻度	女性	男性
免許が無いので運転しない	35.8%	5.8%
自家用車が無いので運転しない	1.9%	1.2%
運転免許を返納したので運転しない	7.1%	6.6%
家族が運転するので運転しない	5.7%	4.8%
週に5日以上運転している	18.9%	44.1%
週に2～4日は運転している	13.3%	20.5%
週に1日～月に数回は運転している	4.6%	6.8%
その他	1.1%	1.2%
無回答	11.7%	9.1%

- 女性の方が「免許が無いので運転しない」と回答する割合が大きい
- 週に2日以上運転する割合は男性の方が大きい
- 女性よりも男性の方が運転の頻度が高い

食料品買物頻度	女性	男性
週5回以上	4.9%	8.3%
週3～4回程度	20.9%	25.6%
週1～2回程度	44.0%	46.3%
週1回未満	11.0%	7.6%
月に1～2回	6.5%	3.4%
ほとんど行かない	4.1%	1.6%
無回答	8.7%	7.2%

- 食料品の買い物頻度については、週に1回以上買い物をする割合は、男性の方が大きい
- 男性の方が、頻繁に買い物に行っている
- 自動車の運転ができることが、男性の買い物頻度の多さにつながっていると考えられる

男女別 買い物に不便を感じている割合と不便を感じる品目

買い物に不便を感じること	女性	男性
ある	34.6%	19.3%
ない	55.2%	71.6%
無回答	10.2%	9.1%

- 買い物に不便を感じている割合は、女性の方が男性よりも大きい
- 品目別に見ても、買い物に不便を感じている割合は総じて女性の方が大きい
- ただし、不便を感じている品目の傾向(生鮮品や衣料品の割合が大きいこと)には、あまり男女の差は見られない

買い物に不便を感じている品目	女性	男性
野菜・果物類	12.3%	7.0%
肉類	11.1%	7.6%
鮮魚類	13.8%	8.9%
弁当・惣菜類	3.3%	3.0%
酒・飲料	2.3%	3.6%
卵・豆腐・練り物類	8.1%	5.2%
牛乳・乳製品	6.9%	5.8%
パン・菓子類	6.9%	6.2%
加工・冷凍食品	3.8%	3.6%
調味料	5.4%	4.0%
衣料品	10.9%	7.4%
化粧品	3.8%	2.6%
洗剤類・紙類	9.5%	5.0%
生花類	4.1%	2.0%
医薬品	9.6%	5.2%
家電製品	7.7%	6.6%
家具類	3.5%	3.4%
その他	4.1%	1.4%

男女別 買い物に不便を感じている理由と利用したいサービス

- 買い物に不便を感じている理由として店が遠いことを挙げる傾向は同じ
- ただし、商品が重い、手助けが必要であることを理由に挙げる割合は女性の方が大きい
- 利用したいサービスの傾向では、男性は自分で移動できることが前提の回答が多い(移動販売車の回答割合や自宅まで購入した商品を配送してもらうことよりも既存店の品揃え拡充への要望が大きいことから)

買い物に不便を感じている理由	女性	男性
店が遠い(近所がない)	63.9%	27.8%
商品の品揃えが少ない	14.9%	5.1%
買った荷物が重くて持って帰るのが大変	34.9%	8.2%
坂道が多い	9.4%	4.7%
手助けが必要で、買い物したい時に行くことができない	20.8%	6.3%
その他	7.5%	1.2%

食料品の買い物にあれば利用したいサービス	女性	男性
コンビニなど、既にある店の品揃えを増やして欲しい	14.9%	18.7%
近所で買い物できる店が欲しい	41.1%	39.8%
移動販売車に近所まで来て欲しい	18.9%	13.9%
電話やFAXなどで注文し、自宅まで届けて欲しい	7.1%	7.8%
店で買ったものを自宅まで届けて欲しい	12.8%	5.0%
買い物できる場所まで車で送迎して欲しい	17.8%	11.3%
その他	8.4%	11.7%

男女別 日頃の買い物で重要だと思うこと

- 日頃の買い物で重要だと思うことについては、女性と男性のおおまかな傾向は同じ
- ただし、男性の方が価格や短時間での買い物を志向するなど、効率性を求める傾向が強い

日頃の買い物で重要だと思うこと	女性	男性
実際に商品を目で見て選べること	67.3%	70.2%
歩ける範囲のお店で買物できること	24.8%	20.7%
できるだけ安く商品が揃うこと	29.7%	37.6%
鮮度の高い食品が手に入ること	37.7%	37.2%
お店の人と挨拶や会話ができること	6.4%	3.8%
家族や友人と一緒に買物をする事	6.8%	3.0%
できるだけ時間をかけずに商品を購入できること	8.4%	10.7%
商品や売り場を通して、季節を感じるができること	5.8%	3.8%
外出せずに商品を家まで届けてもらえること	4.3%	3.4%
地域の人に店までの送迎をしてもらえること	4.1%	1.0%
安い交通費で店まで行けること	7.7%	6.8%
公共交通機関（バス・電車）が充実していること	6.1%	7.4%
ひとつの店舗で、食品から日用品まで揃うこと	37.4%	33.2%
その他	1.6%	1.2%

まとめ

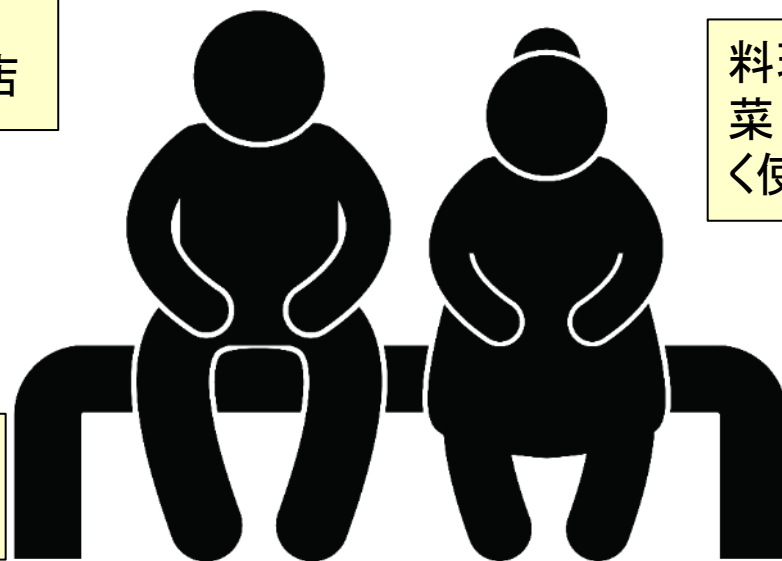
伊那市の現在の高齢者の買い物の現状

歳を取っても週に1~2回以上は買い物に行く。

半数以上の高齢者は買い物に車でいく。将来、車が乗れなくなることに對して、漠然とした不安を抱えている。

主な買い物場所はスーパーマーケットや大型店

料理は手作りが基本で、惣菜・弁当やレトルトなども良く使う。



買い物の場所まで遠いことに不便を感じている

近隣に店が出来ることを求めているが、求めるサービスは地域によって大きく異なる。

買い物は、商品を目で見て選べることが重要

買い物と一緒に、病院・薬局や金融機関に行きたいと思っている

食品では、生鮮食品(鮮魚、精肉、青果)の買い物に特に不便を感じている。また、価格よりも鮮度を重視する傾向

店が遠いことが買い物を不便にしている

買い物に不便を感じている人の割合が大きい地域

- 何らかしらの商品の買い物に不便を感じている人の割合を郵便番号別に集計し、地図上にプロットした(ただし、回答数が5以上の地域に限定している)
- 伊那市では、竜西地区、高遠町、長谷などが不便を感じる人の割合が大きい地域である

竜西地区も、買い物に不便を感じている人の割合が大きい

